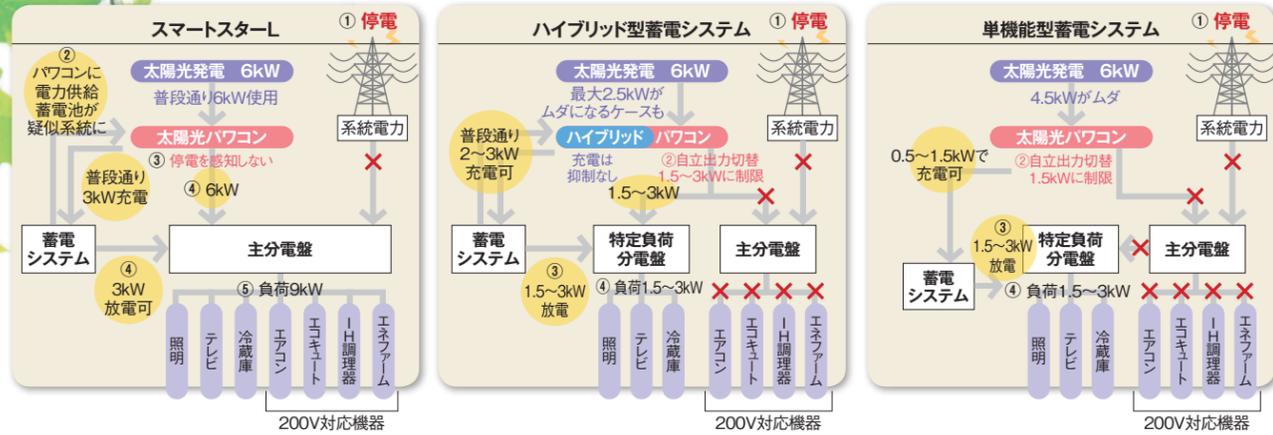


停電時の各蓄電システムの動き(番号は停電してからの流れ)



これまで住宅用太陽光に真面目に取り組んできた業者ほど、太陽光発電をしっかりと活かせる蓄電池を提案したいと考えるだろう。そこに最も合致する製品だったのかもしれない。太陽光発電を「本当に無駄なく活用するための蓄電システムとして、今後もその有効性を広めていきたい。」

「太陽光発電のポテンシャルを全て引き出し、尚且つSSLにしかない特長が販社に受けているんですね」

「ハイブリッド型も、停電時は予め特定した電化製品(特定負荷)にしか電気を供給できないのが現状で、更に、停電時にエコキュートやエアコン、IHクッキングヒーター、エネファームなどの200V機器を使用することができない製品が殆ど。この点、SSLは全ての電化製品をバックアップでき、200V機器に対応できることも大きな差別化となっている。」

「貴社が推奨しているスマートスターLは、どんな商品ですか?」

SSL(スマートスターL)は、高エネルギー密度リチウムイオン電池を

を直流でロスなく蓄電池に充電でき、それが人気を博した一つになっている。しかしながら、宅内側への給電についてはどうだろう。やはり自立出力1.5kWに絞られるものも多く、太陽光発電をフルに使えないケースがある。

それ以前に、現行の単機能型、ハイブリッド型とも、停電時は予め特定した電化製品(特定負荷)にしか電気を供給できないのが現状で、更に、停電時にエコキュートやエアコン、IHクッキングヒーター、エネファームなどの200V機器を使用することができない製品が殆ど。この点、SSLは全ての電化製品をバックアップでき、200V機器に対応できることも大きな差別化となっている。

「本当に無駄のない自家消費」を提唱

「地域販社多数にミート、2000台販売を確保」

Innovator

gives us a new method.



ユアエナジー 飯川社長

伊藤忠商事蓄電システムで「本当に無駄のない自家消費」を提唱

地域販社多数にミート、2000台販売を確保

採用したことで、従来品より蓄電容量を4割アップさせた9.8kWhの大容量蓄電システムだ。この容量帯であれば、平均的な家庭の1日の消費電力をまかなうことができ、太陽光発電の自家消費ニーズに十分対応できる。さらには、オフグリッドをも見据えた機能を有し、次世代型蓄電システムとして提唱している。

周知のとおり、2019年からは太陽光発電の固定価格買取が順次終了する。実際に、2019年に買取期間終了を迎える対象者は、2009年以前の全てのユーザーで、その数は約50万件。もちろん、それ以降も増え続けていく。終了後は発電した全量を自家消費する方がお得になるわけだが、全量を効率よく使い切るためには蓄電システムが必須となる。そして、太陽光発電との「親和性の高い蓄電池であればあるほど無駄のない自家消費ライフを

実現することができる。」

「親和性の高い蓄電池」とは?

まず、太陽光発電で発電した電力を素早く貯められる入力機能があるかどうかポイントとなる。日射時間が短くても、一気にたくさん貯められる充電能力があれば、系統に頼らず安心して夕方朝の電気をまかなうことができる。SSLでは最大3kWでのスピード充電が可能で、大容量にもかかわらず日中の約3時間で空の状態から満タにできる早さがある。

加えて、停電時に太陽光発電をフル活用できる蓄電池であるかどうかも重要だ。仮に6kWの太陽光発電が搭載されているとする。停電が起これると太陽光発電は自立運転に切り替わり、その際、使える電力は最大1.5kWに制限される。つまり、1.5kWでやり繰りしなければならず、残り4.5kWは無駄になる。と

「ハイブリッド型蓄電システムでも、停電時、太陽光発電の電力を無駄なく充電できますよな」

確かにハイブリッド蓄電システムなら、停電時でも太陽光で発電した電力

ところがSSLの場合であれば、太陽光パワコンに電力を供給するので、太陽光パワコンは停電を感知せず自立運転に切り替わることなく稼働し続ける。SSLが疑似系統として機能することで、パワコンは系統が生きているものと見なし、普段通り6kWをフル活用できるわけだ。今のところ、これが出来るのはSSLのみである(特許取得済)。

太陽光から蓄電池への充電に関しては、一般的な単機能型蓄電システムでは最大1.5kWの充電となるが、SSLでは停電時も関係なく太陽光から3kWで素早くたっぷり充電できる。

リチウムイオン蓄電システム

Smart Star L

スマートスターエル

住宅の“スマート化”を実現する 次世代蓄電システム

定格容量9.8kWh、最大3kVAの高出力

通常時、停電時ともに3kVAの出力、充電が可能。業界トップクラス約3時間のスピード充電*1。

9.8 kWh 3 kVA

停電時にもIH、エコキュート等の200V機器の稼働が可能

定格電圧200V、3kVAの高出力のため、停電時も普段通りご家庭の電気機器が使用可能。

200V

停電時、ご自宅まるごとバックアップ

停電時も、蓄電システムが特定負荷コンセントに限定されず、普段お使いのコンセントから電気の使用が可能*2。

太陽光発電の有効活用

独自のシステム制御により、停電時も太陽光発電システムが自立運転モードに制限されることなく普段通り発電することが可能*2。

■自家使用優先タイプ(LL3098HOS/B)/売電優先タイプ(LL3098HOS/A) ■サイズ:(幅)762mm×(高さ)1,145mm×(奥行)440mm ■質量:(約)195kg(脚部含む)

〈総販売元〉伊藤忠商事株式会社 〈製造元〉株式会社 エヌエフ回路設計ブロック

*1 使用環境によっては3時間以上かかる場合もあります。
*2 詳しくは各販売店にお問い合わせください。